KEK Archives Office News 2019.01-02

KEK史料室だより

(2019年1-2月活動報告)

2019年3月1日 KEK史料室 編集·発行

■資料の受入

- ★次祐介氏資料(1月28日、2月4日受入)資料概要:百瀬丘氏送別会の記録写真、TRISTAN-ARの真空機器写真、スライド、ネガ資料等。 (資料年代:1983-2001年)
- ○KEK広報室資料(2月14日受入)資料概要:広報室で収集・保管されていた新聞資料。(資料年代:2002年~2015年。資料媒体:新聞、ファイル 78冊)
- ◆ TRISTAN Logbook資料(2月26日受入) 資料概要:1980年代~1990年に運転されたTRISTAN加速器運転のLogbook。(資料媒体:ノート。研究者の記録ノート・運転補助員の記録ノート:計96冊。)

資料目録検索データベース

https://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000093KFK (整理が済んだ資料の目録を公開しています)

■資料の利用等

- ○問合せ(1月16日) 利用者:KEK職員。問合せ内容:問合せの研究者について掲載されている新聞記事。(回答済)
- 来室利用(1月30日)利用者:KEK職員。利用資料:IUPAP関連資料(文書・20点)利用方法:閱覧、複写。
- 来室利用(2月5日)利用者:KEK職員。利用資料:日米協力事業関連資料(写真、文書・25点)。利用方法:閱覧、 複写。
- 来室利用(2月25日)利用者:KEK職員。依頼内容:KEK50周年記念事業の動画作成で使用する素材資料。利用資料:シナリオ案に適していると思われる写真資料等(31点)。利用方法:閲覧、複写。

資料の利用については、「資料の利用について」および「史料室利用要項」をご確認ください。 資料の利用について: https://www.kek.jp/ia/SocialContribution/ArchivesOffice/ 史料室利用要項(PDF) http://www2.kek.jp/archives/services/sirvousitsu_rivou.pdf



■ 2018年度第2回 自然科学系アーカイブズ研究会開催報告

🍗 「2018年度 第2回 自然科学系アーカイブズ研究会」を下記要領にて開催しました。

自然科学系アーカイブズ研究会は、核融合科学研究所 核融合アーカイブ室、総合研究大学院大学、国立科学博物館総合研究「保存戦略」総括班、極地研究所 アーカイブ室、KEK 史料室などを中心に毎回テーマを決めた研究会を年2-3回開催しています。

日程:2019年1月22~23日

会 場:自然科学研究機構 核融合科学研究所

【プログラム】

テーマ「研究機関のアーカイブズ活動」

【1日目】

13:45 挨拶:室賀 健夫(核融合科学研究所 副所長) 趣旨説明(菊谷 英司)

13:55 特別講演「日本のアーカイブズ制度 整備のあゆみ」

講演者:高埜 利彦 氏(学習院大学文学部 名誉教授)

15:45 特別講演「『国立公文書館等』としての大学文書館

・ 公文書管理法施行前後からの歩みを振り返る・ 」

講演者:西山伸氏(京都大学大学文書館教授)

• 質疑応答、討論(司会:久保伸)

17:15 (初日閉会)

【2日目】

9:00-9:30 菅 真城 「大学アーカイブズは大学図書館と連携できるのか?」

9:30- 10:30 政池 明 「荒勝文策の足跡をたどって」

10:45-11:15 松田 慎三郎「アーカイブ作業を通して思う記録の残し方」

11:15-11:45 菊谷 英司「KEK 創立50周年と史料室」

** 11:45-13:00 ** 休憩・昼食 **

13:00- 13:30 神田 啓史 「白瀬 矗の晩年と南極観測隊とのつながり」

13:30-14:00 有賀 暢迪 「戦後初期における国立および大学附置研究所の変遷の概観」

14:OO- 14:30 五島 敏芳・戸田 健太郎 「核融合科学関係者名の基準一覧の作成」

14:30-15:00 雨宮 高久 「我が国の核融合研究黎明期における研究者の活動史研究」

・総合討論(司会:菊谷 英司)

その他(来年度の研究会、プロシーディングスについて)





■ 屋外展示(KEKB陽電子リング用電磁石)整備報告

KEKつくばキャンパス内に展示している「KEKB 陽電子リング用電磁石」の屋外展示について、錆 や塗装落ち等の劣化がみられたため、錆止めおよ び塗装等の措置を行いました。

この電磁石は、KEKB加速器の陽電子リングに実際使用されていた、偏向電磁石と四極電磁石です。

KEKB加速器とは、小林誠博士と益川敏英博士が提唱したCP 対称性の破れの理論を検証することを主な目的として計画され、1998年に運転を開始した加速器です。 2001年に実験により理論が証明され、2008年に両博士は ノーベル物理学賞を受賞しました。

研究本館(建物No.MO1)前に展示しています。機会があれば是非ご覧ください。



KEKつくばキャンパス施設案内: https://www.kek.ip/ia/ForResearcher/KEKMap/

■ 第5回史料室談話会 開催のご案内

○ 下記要領で第5回史料室談話会を開催する予定です。 参加を希望される方は、当室までご連絡ください。

題 目:「科学と社会 - 50年を振り返って - 」

講 師:村上 陽一郎 氏 (東京大学・国際基督教大学 名誉教授)

日 時:2019年3月27日(水) 14:30~(1時間程度) 会 場:KEKつくばキャンパス 研究本館 1階 会議室1

KEK会議とセミナーページ:

https://www.kek.ip/ia/Conference/2019/03/27/1430/

■ その他

- 所蔵資料である研究者インタビュー音声記録のテープ起こしを行いました。他にも、東京大学原子核研究所(核研)理論シンポジウム(1997年4月21-22日開催)音声資料のテープ起こしを行っています。
- 高エネルギー加速器研究機構 アーカイブズデータベースへ「核研 所内報 第1~300号」 「KEK関連記事掲載新聞」の目録を公開しました。

KEK史料室だより(2019年1-2月)

編集·発行:KEK史料室 発行日:2019年3月1日

高エネルギー加速器研究機構(KEK) 社会連携部 情報資料室 史料室 〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1

T305-0801 茨城県フくは市入徳1-Tel: 029-864-5100(直通)

E-mail: shiryo@kek.jp

web page: http://www2.kek.jp/archives/

